

令和4年度 教育行政執行方針(要旨)



3月2日、川島教育長が令和4年第1回町議会定例会で教育行政執行方針を述べました。

を迎えるとしている今、人類は

次なるステップ「ポストコロナ」の時代をどう生き抜くべきか、新たな生活様式が試される時を迎えるとしています。

刻々と変化している社会情勢の中、教育の現場では、中央教育審議会から『令和の日本型学校教育の構築を目指して』の答申が示されました。この答申では、児童生徒一人一人が自分の良さや可能性

を認識し、多様な人々と協働しながらさまざまな社会的変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を育成することが明示されています。

昨年も一昨年同様、新型コロナウイルス感染症の勢いが収まるこ

とはなく、私たちはコロナのさまざまな情報を取り込み、正しく警戒してコロナと共に生きる社会、いわゆる「ウイズコロナ」の時代を工夫しながら乗り越えた一年となりました。そして、令和4年度

本町の教育の基軸として実践されている『ふるさと教育』で目指す人間像は「心の角度を変えてま

①実社会で生きる実践的な力の育成
ICTを積極的に活用して「主

②語学力の向上
語学の基礎的な学力、コミュニケーション能力の確実な定着が図

取り組みの推進を図っています。

また、地域素材・地域人材を多

く活用した授業の実践を進め、子どもたちが社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、取り組みの推進を図っています。

また、新型コロナウイルス感染症の状況を慎重に見極めながら、海外研修等による外国語を用いたコミュニケーションの場を設定するなど、グローバル化に対応できる素地の育成に努めています。

②豊かな心と健やかな体の育成

子どもたちが「たくましく、しなやかな心をもつて人や社会と積極的に関わって生きていく力」を身に付けることができるよう、次の4点を重点とし、推進しています。

①生命の尊さと思いやりの心の育成
道徳性を育む道徳教育の充実を中心、学校教育活動全体を通じて道徳的実践力を高める取り組みを推進しています。

③学校の新しい生活様式の確立
ウイズコロナ下において、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すとともに、子どもたちが安全・安心に学ぶことのできる環境づくりへの取り組みを進めていきます。

④地産地消や地域の特性を生かした教育の推進



「ふるさと給食」で食育やふるさとへの愛情を育てます。



白糠小学校4年生の放課後学習サポートの様子

ちを見つめ直せる人」「他人のため汗を流せる人」「足元の材料を耕し直せる人」の実現であり、これは『令和の日本型学校教育』で目指す「新たな価値創造する人材」「持続可能な社会の創り手となる人材」と正に合致しています。

私たち教育委員会は『ふるさと教育』のさらなる充実を図りつつ「一步前へ」を合言葉に、子どもたちが心から学ぶことに喜びを感じながら、夢や希望をもつて主体的に行動し、生涯にわたって町に貢献できる人材となるよう、最善を尽くしていきます。

私たち教育委員会は『ふるさと教育』のさらなる充実を図りつつ「一步前へ」を合言葉に、子どもたちが心から学ぶことに喜びを感じながら、夢や希望をもつて主体的に行動し、生涯にわたって町に貢献できる人材となるよう、最善を尽くしていきます。

1 はじめに

られる授業改善はもとより、放課後等の時間を活用したミニ英会話教室（ECクラブ）のさらなる深化、英検取得率の増加など、ALT（外国语指導助手）による外国语指導を充実させ、日常的に使われる外国語の習得を図っています。

また、新型コロナウイルス感染症の状況を慎重に見極めながら、海外研修等による外国語を用いたコミュニケーションの場を設定するなど、グローバル化に対応できる素地の育成に努めています。

③キャリア教育の充実

「白糠町版キャリアパスポート」の積極的な活用を通して、子どもたちが社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、取り組みの推進を図っています。

また、地域素材・地域人材を多

く活用した授業の実践を進め、子どもたちが社会参画意識を促し、地域の貢献に寄与しようと心の育成に努めています。

②体力の向上と望ましい生活習慣の確立

体力・運動習慣等に係る各種調査結果に基づき、学校や家庭・地域における日常的な運動機会の確保に引き続き努めています。

また、生活リズムチェックシート等の活用により基本的な生活習慣を確立させるとともに、健康維持に向け、学校と家庭、教育委員会が一体となつた取り組みに努めています。

①生命の尊さと

道徳性を育む道徳教育の充実を中心、学校教育活動全体を通じて道徳的実践力を高める取り組みを推進しています。

③信頼される学校づくりの推進

また、さらなる会計の透明性や安定的な給食を実施するため、本年度から給食費の公会計を導入します。



中国語のALTとして3月4日に着任した牟海飛（モウ・ハイフェイ）さん。新型コロナウイルス感染症の影響により、2年間着任できずになりました。

2 学校教育の充実

①実社会で生きる実践的な力の育成

子どもたちが「持続可能な社会の創り手」として成長できるよう、次世代を担う子どもたちが、これから社会を生き抜く上で必要とされる力です。

本町の教育の基軸として実践されている『ふるさと教育』で目標

②語学力の向上
語学の基礎的な学力、コミュニケーション能力の確実な定着が図

ます。

昨年も一昨年同様、新型コロナウイルス感染症の勢いが収まるこ

とはなく、私たちはコロナのさまざま

な情報を取り込み、正しく警

戒してコロナと共に生きる社会、いわゆる「ウイズコロナ」の時代

を工夫しながら乗り越えた一年と

なりました。そして、令和4年度

各教科等の年間指導計画の充実・改善に努め、個の学力の状況に応じた指導ができるよう、小中合同の校内研修の体制整備を進めてい

るなど、教師の力量向上の取り組みを推進していきます。

また、義務教育9年間を通じた

各教科等の年間指導計画の充実・

改善に努め、個の学力の状況に応

じた指導ができるよう、小中合同

の校内研修の体制整備を進めてい

くなど、教師の力量向上の取り組みを推進していきます。

また、義務教育9年間を通じた

各教科等の年間指導計画の充実・

改善に努め、個の学力の状況に